

(令和6年11月20日発表)

副市長表敬訪問（駐モーリシャス日本国特命全権大使）

◆アピールポイント	○在モーリシャス日本国大使館から、^{かん}菅 駐モーリシャス日本国特命全権大使が、大長副市長を表敬訪問します。 ○静岡市は、2020年東京オリンピック・パラリンピックの際、モーリシャス代表選手の合宿先に関する覚書を締結するとともに、日本とモーリシャスがお互いの文化を理解するための現地高校と市内高校でオンラインによる講座を実施するなど、文化的交流を行いました。 ○現在も、同国からALT（外国語指導助手）を受け入れるなど人的交流を継続しています。
◆日時	令和6年11月22日（金）13時30分～14時
◆場所	静岡市役所 静岡庁舎 8階 応接室
◆内容など	【当日の流れ】 1 開 会 2 意見交換（モーリシャスと本市の国際交流について） 3 閉 会 【出席者】 （モーリシャス及び関係者） ・在モーリシャス日本国大使館 駐モーリシャス日本国特命全権大使 菅 正広（かん まさひろ）氏 ・常葉大学 教授 小池 理恵（こいけ りえ）氏 ・静岡大学 名誉教授 鈴木 款（すずき よしみ）氏 特任教授 カサレト・ベアトリス 氏 （静岡市） ・副市長 大長 義之 ・観光交流文化局長 望月 哲也 ・観光交流文化局次長 岩田 智穂

別紙資料 ☒ 有

当日はぜひ取材をお願いします。

【問合せ】企画課（静岡庁舎9階）

担当 鈴木（健）、森山（敬）、牧野

電話 054-221-1612

略 歴

菅 正 広 (かん まさひろ)



学歴 東京大学経済学部経済学科卒業(1980年3月)
英国ケンブリッジ大学(政治経済学)修士
(Master of Arts)(1984年6月)
出身地 福島県

1980年4月 大蔵省入省
1984年7月 大臣官房秘書課財務官室調査主任
1986年7月 国税庁仙台国税局相馬税務署長
1987年7月 国税庁長官官房総務課課長補佐
1989年7月 主計局共済課課長補佐
1990年7月 主計局主査(労働省、総理府、国土庁、総務庁、経済企画庁、沖縄開発
庁、沖縄開発金融公庫担当)
1993年7月 証券局証券市場課・証券業務課・総務課課長補佐
1996年7月 経済協力開発機構(OECD)金融財政企業局税制改革支援室長
(フランス国パリ)
1999年7月 北海道開発庁/国土交通省北海道局予算課長
2001年7月 財務省 国際局調査課長
2002年7月 国際局開発金融課長
2003年7月 関税局調査課長
2004年7月 近畿財務局/関東財務局総務部長
2006年7月 預金保険機構財務部長
2007年6月 大臣官房参事官(大臣官房担当)
7月 北海道大学公共政策大学院教授
2009年7月 鉄道建設・運輸施設整備支援機構理事
2010年7月 アフリカ開発銀行理事(チュニジア共和国チュニス)
2013年7月 コロンビア大学客員研究員(米国ニューヨーク)
2014年7月 国際復興開発銀行(世界銀行)理事(米国ワシントン DC)
2016年12月 モザンビーク新銀行準備株式会社取締役会長
2017年4月 明治学院大学教授(法学部兼「法と経営学研究科」大学院)
(～2023年12月)
8月 グラミン日本準備機構理事長
2018年9月 グラミン日本理事長
2019年10月 グラミン日本会長(～2021年1月)
2023年12月 特命全権大使 モーリシャス国駐劄